

平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

<b>事業名</b>	防災基本政策の企画立案等に必要な経費		担当部局庁	政策統括官(防災)	作成責任者		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	事業開始:平成12年度		担当課室	参事官(総括担当) 参事官(災害応急対策担当)	小滝 晃 福浦 裕介		
<b>会計区分</b>	一般会計		施策名	8-④防災行政の総合的推進(防災基本計画)			
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	災害対策基本法		関係する計画、通知等	防災基本計画等			
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	災害対策に関する基本的な政策に関する事項の企画、立案、総合調整に関する事務に必要な経費、災害発生時に現地調査団等の現地災害対策に必要な経費、及び災害対策予備施設等の維持管理に必要な経費						
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	災害対策に関する基本的な政策に関する事項の企画、立案、総合調整に関する事務に必要な事務、災害発生時に現地調査団の派遣等の現地災害対策に必要な業務の実施、及び災害対策予備施設等の維持管理に必要な経費 ・東京湾臨海部基幹的広域防災拠点(有明の丘地区) ・東京湾臨海部基幹的広域防災拠点(東扇島地区)						
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	285	271	220	239	202
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	168	1	
		計	285	271	388	240	202
	執行額	223	175	388			
執行率(%)	78.2%	64.6%	100.0%				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	実施成果は、災害の有無により毎年度実施規模が変わるため、定量的な指標による算出は困難。		成果実績				
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	活動内容は災害の有無により毎年度異なることから、定量的な指標による算出は困難。		活動実績(当初見込み)			( )	( )
<b>単位当たりコスト</b>	(円/ )		算出根拠				
<b>平成23・24年度予算内訳</b>	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	物品費	20	17				
	印刷製本費	9	9				
	通信運搬費	19	24				電話使用料増額に伴う増加
	光熱水料	32	32				
	借料及び損料	15	27				複写機更新等に伴う増加
	雑役務費	48	41				
	庁舎維持管理費	36	37				
	職員旅費	3	6				災害応急体制強化に伴う増額
	直接人件費	7	7				
	自動車維持管理費	1	2				
	調査委託費	49	0				事業終了に伴う減額
計	239	202					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>既に一般競争入札(小額随契を除く。)により業務委託等を行っており、電気料金については、検針を行ったうえで確認、各委託業務については、実施状況の報告の提出により履行内容が適正かを確認、備品の調達については、納入に当たり納品検査を実施し確認している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	引き続き、効率的な予算の執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—	引き続き効率的な執行に努める。		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

内閣府政策統括官(防災担当)

【一般競争入札】	A. (株)ムトウ 83百万円	立川予備施設配備用災害応急対策用資機材の調達(高度医療資機材)
【一般競争入札】	B. ジャパンプロテクション(株) 27百万円	東海地震に関連する情報等の情報連絡等業務
【一般競争入札】	C. (株)メディック 19百万円	立川予備施設配備用災害応急対策用資機材の調達(一般医療資機材)
【一般競争入札】	D. (株)インターネットインシアティブ 15百万円	インターネット接続サービス提供業務
【一般競争入札】	E. 新東産業(株) 14百万円	東京湾臨海部基幹的広域防災拠点(有明の丘)施設の保全業務
【一般競争入札】	F. 東京電力(株) 9百万円	東京湾臨海部基幹的広域防災施設の電気使用料
【随意契約】	G. 東京都個人タクシー共同組合 9百万円	職員の深夜業務のためのタクシー借上料
【長期継続契約】	H. (株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ 7百万円	携帯電話通話料
【長期継続契約】	I. (株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ 7百万円	内閣府非常参集要員一斉情報連絡サービスバケット利用料
【賃金】	J. 個人3名 6百万円	災害即応調整員賃金

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. (株)ムトウ			E. 新東産業(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
備品費	立川予備施設配備用災害応急対策用資機材(高度医療資機材)	83	雑役務費	東京湾臨海部基幹的広域防災拠点(有明の丘)施設の保全業務	14
計		83	計		14
B. ジャパンプロテクション(株)			F. 東京電力(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	東海地震に関連する情報等の情報連絡等業務	27	光熱水料	東京湾臨海部基幹的広域防災施設の電気使用料	9
計		27	計		9
C. (株)メディック			G. 東京都個人タクシー共同組合		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
備品費	立川予備施設配備用災害応急対策用資機材(一般医療資機材)	19	借料	職員の深夜業務のためのタクシー借上料	9
計		19	計		9
D. (株)インターネットインシアティブ			H. (株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
通信運搬費	インターネット接続サービス提供業務	15	通信運搬費	携帯電話通話料	7
計		15	計		7

